



平成 19 年 11 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 省電舎
代表者名 代表取締役社長 中村 健治
(コード番号: 1711 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 嘉納 毅
(TEL: 03-6821-0004)

中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 19 年 5 月 15 日の決算短信発表時に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日)

(1) 連結

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	2,380	50	40	20
今回修正予想(B)	2,101	74	82	82
増減額(B-A)	279	124	122	102
増減率(%)	11.7	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期)	2,284	41	44	34

前事業年度は決算期変更に伴う 6 ヶ月決算となっております。

(2) 個別

(単位: 百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	830	30	25	13
今回修正予想(B)	375	125	133	133
増減額(B-A)	455	155	158	146
増減率(%)	54.8	-	-	-
(ご参考) 前期実績(平成 19 年 3 月期)	795	14	15	11

前事業年度は決算期変更に伴う 6 ヶ月決算となっております。

2. 修正の理由

当中間期の業績は、ファシリティマネジメント事業、ロジスティクスサポート事業につきましては、計画どおり推移したものの、エスコ関連事業につきまして前期より積極的に営業活動を行っております。グアムへの省エネルギー施策の導入時期が下半期にずれ込んだことにより、連結、個別ともに当初見込みを下回ることとなりました。

しかしながら、グアムの大型案件は下期へのずれ込みが発生したものの、順調に推移しており、下半期中に売上・利益ともに今期の通期業績に大きく貢献する見込みであることから、現時点では平成 19 年 5 月 15 日発表の通期業績予想については修正しておりません。なお、配当金に関しましても当初予測と変更ございません。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、今後、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上